

【ACKグループ 確実な中計達成へ 3つの「強化」で推進】

## 確実な中計達成へ

### 3つの「強化」で推進

ACKグループ

ACKグループは昨年より始めた中期経営計画ACKG2013をより確実に推進するための強化骨子をまとめた。個の強化「連携の強化」「3軸市場の競争力強化」を方針とし、推進していく。

「個の強化」は、2020年の売上500億円以上を達成するため、グループ各社がナンバーワンをめざす。またオンリーワンの技術の開発・サービスの創

にグループ全体として従業員を現在の1.5倍である2300人以上をめざしていく。そのために、人材確保・育成の仕組みの構築や就業環境・処遇の改善を図っていく。

「3軸市場の競争力強化」は、国内公共、国内民間、海外の3軸市場の特性を踏まえ、競争力を強化していく。市場ごとに組織を、OCCSを国内公共市場のリーディングカンパニーに、ATRを国内民間市場のリーディングカンパニーに、OCCGを海外市場のリーディングカンパニーに集約する。またグローバルネットワークの構築と3軸市場におけるグループ連携を的確に循環させるためのマネジメントを実現していく。そのために業務連携、人事、組織体制、情報共有などの基盤を強化する。

野崎秀則社長は「中期経営計画の進捗は順調に進んでいる。しかし昨年から新体制となり、確実に計画を達成するために強化が必要と考え、検討し、まとめた」と強化骨子の経緯について説明した。